

# 人権教育だより

考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心

市川市立第三中学校  
令和5年2月10日発行  
(第10号)

## 性的マイノリティ(LGBT)に対する 差別をなくしましょう！

「性」と一言で言っても、そのあり方には多様性があります。

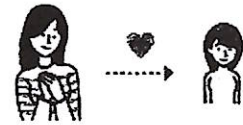
人の恋愛・性愛がどういう対象に向かうのかを示す性的指向に関して、「男性が男性を、女性が女性を好きになる」ことなどに対して、根強い偏見や差別により、苦しんでいる人々があります。

また、体の性（生物学的な性）と心の性（性の自己意識）が一致しない、性同一性障害では、その食い違いに悩みながら、周囲の心ない好奇の目にさらされたりして、苦しんでいる人々があります。

こうした「性」の多様性について考え、性的マイノリティに対する理解を深め、偏見や差別をなくしましょう。

### LGBTの言葉の意味

L: 女性の同性愛者 (Lesbian、レズビアン)  
(心の性が女性で恋愛対象も女性)



G: 男性の同性愛者 (Gay、ゲイ)  
(心の性が男性で恋愛対象も男性)



B: 両性愛者 (Bisexual、バイセクシュアル)  
(恋愛対象が女性にも男性にも向いている)



T: トランスジェンダー (Transgender)  
(「身体の性」と「心の性」が一致せず、「身体の性」に違和感を持つ人)



※ LGBT は性的マイノリティを総称する言葉として使われていますが、この分類にのみ限定されるものではありません。

### 性的少数者に対する偏見や差別の例

- ・「ホモ」「オカマ」「男らしくない」「女らしくない」などとからかう。
- ・「どこかおかしいのでは」「問題があるのでは」「気持ち悪い」などとうわさ話をする。
- ・本人の了承なく、その人の性的指向や性自認について暴露する。

## ALLY(アライ)になろう



日本LGBT協会

ALLY (アライ) とは、性的マイノリティを理解し、支援している人、または支援したいと思う人のことを指します。

差別や偏見をなくし、性的マイノリティも安心して暮らせる社会を実現するためには、ALLY の存在がとても重要です。

6色の虹色（性の多様性を尊重する象徴）のレインボーフラッグやステッカーを掲示するなど、ALLY であることを表明する取組も広がっています。

ALLY が増えていくことが、誰もが多様性を認め合いながら、いきいきと輝く社会の実現につながります。

## 考えよう「相手の気持ち」・育てよう「思いやりの心」

何気なく無意識で発してしまう、心ない、誹謗中傷の言動や書き込みなど、人権問題（人権侵害）は目に見えないところにも多く発生しています。長引くコロナの影響もあって、いじめや児童虐待、不登校、家庭での引きこもりなど、子供の人権に関する問題は深刻です。



こうした問題を解決していくためには、何よりも 私たち一人ひとりが、他人の人権を尊重する「優しさ」と「思いやり」の心を持ち、どんな状況でも、相手の気持ちを考えて行動することが大切です。

## いじめを受けたら、すぐ相談しよう

文部科学省の定義では、まわりが「いじめ」ではないと思っても、本人が苦しんでいて「いじめだ」と認識していたら、それは「いじめ」です。

いじめは、決して許されません！

- ・ 子供の人権110番  
0120-007-110
- ・ 24時間子供SOSダイヤル  
0120-0-78310

じかんこども  
24時間子供SOSダイヤル  
なやみ言おう  
0120-0-78310

いじめで困ったり、自分や友人の安全に不安があったりしたら、一人で悩まず、いつでもすぐ電話で相談してください。